

## 平成18年度 東京都立小石川中等教育学校の適性検査問題の出題の基本方針等

### 1 出題の基本方針

文章を読み、課題解決を図る意欲や、自己を深く見つめ、表現する力をみる。  
資料の分析をとおして、日本や世界のことについて考察する力や表現力をみる。  
身近な事象をとおしてリーダーとしての素養をみるとともに、課題分析力や思考力、判断力などを生かして課題を総合的に解決できる力をみる。

### 2 各適性検査問題の出題の方針、問題構成及び主な内容

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査、適性検査及び適性検査を実施する。

#### ア 適性検査（45分）

- (1) 出題の方針  
与えられた2つの文章を熟読し、両者の要旨を的確にとらえた上で、見聞きしたことや体験したことを例示しながら、自分の考えを文章にまとめる検査とする。
- (2) 問題の構成と主な内容  
2つの文章を読み比べて、両者の要旨をとらえ、20字以上30字以内で書く記述問題と、そのことを踏まえて、見聞きしたことや体験したことを例示しながら、自分の考えを500字程度でまとめる記述問題を設定する。

#### イ 適性検査（45分）

- (1) 出題の方針  
与えられた資料を読み取るとともに、自分の考え方を適切に表現する力をみる。  
観光をとおして国際理解についての考え方をみる。
- (2) 問題の構成と主な内容  
大問1問を小問3問で構成する。  
資料を分析する力をみると同時に、自分の考え方を適切に表現する力をみる。

#### ウ 適性検査（45分）

- (1) 出題の方針  
自然科学への興味・関心の程度、数理的な扱い方や総合的な思考力をみる検査とする。  
リーダーとして必要な注意力をみるとともに、問題分析力や思考力、判断力などを生かして課題を総合的に解決する力をみる検査とする。
- (2) 問題の構成と各問の出題のねらい  
大問を2問で構成する。  
論理的思考力、判断力、表現力などをみることを重視した問題を設定する。  
これまで身に付けてきた知識や経験をもとに、新たな場面に対しても問題を解決できる能力をみる。